

九州支部（福岡県，佐賀県，長崎県，熊本県，大分県，宮崎県，鹿児島県，沖縄県）  
 819-0395 福岡市西区元岡 744 九州大学 W1-A920 内 公益社団法人日本化学会 九州支部  
 Tel/Fax: 092-802-4130 E-mail: qsibutcf@chem.kyushu-univ.jp

注：社員としての活動に対しては，謝金や旅費・交通費のお支払いの対象とはなりませんのでご了承下さい。

### 平成 29 年度「代議員」立候補申込用紙

年 月 日

日本化学会 \_\_\_\_\_ 支部長 殿

氏名 \_\_\_\_\_ 印

私は，平成 29 年度「代議員」として立候補いたしますので，よろしくお願いいたします。

- ・候補者氏名 \_\_\_\_\_
- ・会員番号 \_\_\_\_\_
- ・会員種別 \_\_\_\_\_ ・所属先 \_\_\_\_\_
- ・連絡先住所 \_\_\_\_\_
- ・電話番号 \_\_\_\_\_ ・Fax. \_\_\_\_\_
- ・E-mail address \_\_\_\_\_

### —日本化学会秋季事業—第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016 各種募集のご案内

化学フェスタ実行委員会

2016 年 11 月 14 日(月)～16 日(水)，タワーホール船堀（東京都江戸川区）において“—日本化学会秋季事業—第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016”を開催します。日本化学会秋季事業として 2011 年にスタートした CSJ 化学フェスタも今年で第 6 回を迎え，「産学官の先端研究者と議論し交流できる場」，「最新の研究や技術開発動向を把握し議論できる場」として好評をいただき，また公開企画の参加者も年々増え，「産学官の交流深耕」と「化学の社会への発信」を目的とした日本化学会独自の特長あるイベントとして定着してまいりました。今回も前回以上の規模で，より魅力的な企画，驚きの企画，参加してよかったと思っただけの企画を準備しています。詳細は本誌 8 月号に掲載しますので，ご期待下さい。

本号では，1) 学生ポスターセッションの発表募集，2) 産学官 R&D 紹介企画の参加募集，3) 広告募集についてご案内します。

なお，CSJ 化学フェスタには多くの学生が参加されますが，就職を控えた学生と企業との情報交流に関しては，すべての企画において日本経済団体連合会の「採用選考に関する企業の倫理憲章」の精神を尊重し，その定めるところを厳格に遵守することを申し添えます。

#### 記

会 期	2016 年 11 月 14 日(月)～16 日(水)
会 場	タワーホール船堀（東京都江戸川区船堀 4-1-1）
実行委員長	廣瀬弘明（JNC），加藤隆史（東大院工）
重要な日程	ポスター発表募集/予稿提出期間 6 月 22 日～7 月 22 日 詳細は本号
	参加予約期間 8 月 1 日～10 月 5 日 詳細は本誌 8 月号
	プログラム公開 9 月 1 日（予定）

予稿集発行日 10月24日(予定)

**問合せ先** 日本化学会 企画部 白石/河瀬  
電話：03-3292-6163  
E-mail: festa@chemistry.or.jp

**ウェブサイト** <http://www.csj.jp/festa/2016/>

本年度の留意点は次のとおりです。

■開催日が例年よりも1ヵ月、遅くなっていますが、発表募集等の受付期間はほぼ例年通りですのでご注意ください。

## 学生ポスターセッション 募集要項

学生と産学官の先端研究者が議論し交流することを目的として、学生ポスターセッションを実施します。審査を希望する発表については、「発表者の研究への寄与」、「質疑応答」、「研究の独自性と発展可能性」などを基準に産業界とアカデミアの審査員が審査し、優秀な発表に対して「優秀ポスター発表賞」が授与されます。中でも最も優れた発表に贈られる「最優秀ポスター発表賞」には副賞を贈呈するとともに、「化学と工業」誌へ受賞者コメントを掲載します。会場では同時に産学官 R&D 紹介企画の「R&D 展示ブース」が開催され、企業研究者と交流することもできます。

### 1. 発表申込について

#### (ア) 申込期間

2016年6月22日～7月22日

※会場のスペースに限りがあるため予定件数に到達次第、受付を終了する場合があります。

#### (イ) 申込方法

本大会ウェブサイトの申込フォームからお申し込み下さい。フォームが使用できない場合にはお早めに事務局にご相談下さい。締切日以降は対応できかねますのでご注意ください。

#### (ウ) 申込完了の確認

発表申込が完了すると、講演1件ごとに発表受付番号とパスワードを発行します。また、申込内容を申込時に入力したE-mailアドレスに通知します。申込者は、発表受付番号が発行されていることと通知が来ていることを必ずご確認ください。通知未着の場合には、必ず事務局までE-mailにてお問い合わせ下さい。期限後のお問い合わせには対応できませんのでご注意ください。

#### (エ) 採否の決定

申込発表の採否およびプログラム編成(発表分野、日時など)は、化学フェスタ実行委員会に一任とします(希望と異なる場合もあります)。

#### (オ) ポスター番号の通知

申込時に入力したE-mailアドレス宛に通知します。通知未着の場合には、事務局までお問い合わせ下さい。

#### (カ) 発表申込の取消

発表申込後に発表を取り消すと、プログラム編成に支障をきたします。必ず、発表申込内容に関して指導教員の確認を受けてからお申し込み下さい。理由の如何にかかわらず、講演予稿原稿を提出した後の差し替え、取り下げは認められません。

#### (キ) 公知

予稿集をもって特許における公知日とされる方は、発行日以降権利が6ヵ月保留されることとなります。特許出願の際に必要な発表証明については、下記URLをご参照下さい。インターネットでの公開内容も研究内容の公知に当たります。

<http://www.chemistry.or.jp/application/certificate/research.html>

#### (ク) 著作権

予稿集に記載された内容に関する著作権は、日本化学会に帰属するものとします。したがって本会が必要と認めるときは転載し、また外部からの引用の申請があったときは本会において検討の上、許可することとします。

#### (ケ) ポスター発表賞

審査を希望するポスター発表に対して審査を行い、「最優秀ポスター発表賞」、「優秀ポスター発表賞」を授与します。発表申込時に、「審査を希望する」にチェックして下さい。

### 2. ポスター発表について

#### (ア) 発表内容と発表者の条件

討論に重点を置くため、発表内容に既発表を含んでも構いません。発表者は学生に限り、発表件数は1人1件とします。

#### (イ) 発表形式と発表時間

ポスター発表のみとし、発表時間は60分です。ポスターボードのサイズは高さ180cm×幅120cmの予定です。

#### (ウ) 登壇料

発表には登壇料(下表)が必要です。登壇料にはCSJ化学フェスタ参加費およびプログラム集(1部)が含まれていますので、別途参加登録の必要はありません。

区分	登壇料
学生会員	4千円
非会員学生	5千円

申込締切後に、発表者連絡先へ請求書・振替用紙を送付します。必要事項を記入の上、期日までに登壇料をお支払い下さい。

※登壇料の課税区分は課税です。

#### (エ) 発表言語

日本語もしくは英語とします。

#### (オ) 発表者の変更

発表者の変更は必ず事務局へお知らせ下さい。変更の範囲はプログラムに記載の共著者に限ります。また、変更になった時点でポスター発表賞の審査対象外となります。

### 3. 発表申込分類

ポスター発表の申込分類は以下のとおりです。

1. 物理化学
2. 無機化学・分析化学
3. 有機化学
4. 錯体・有機金属化学
5. 天然物化学・生体機能関連化学・バイオテクノロジー
6. 高分子化学
7. 触媒化学
8. 材料化学

### 4. 予稿原稿

#### (ア) 提出期間

2016年6月22日～7月22日

※締切期日までに講演予稿原稿の提出がない場合は、講演を中止したものとしますのでご注意ください。

#### (イ) 作成方法・提出方法

本大会ウェブサイト上にあるテンプレートを利用して、予稿原稿をPDFファイルで作成して下さい。作成後、本大会ウェブサイト上の投稿フォームからご提出下さい。提出の際には、発表申込時に発行される受付番号、パスワードをお使い下さい。

## 産学官 R&D 紹介企画 募集要項

産学官 R&D 紹介企画では、「R&D 展示ブース」および「R&D セッション（講演）」の参加を募集します。本企画は回を重ねるごとに参加者も増え、年々注目度が増していますので、参加機関にとってアピールのための絶好の機会です。紹介内容の一例を以下に示します。

- ① 企業の研究開発や事業活動の紹介（学生向け）
- ② 大学・国研の研究シーズや活動の紹介
- ③ 共同研究や連携等を意図した研究内容の紹介

企業、大学、国研から幅広く参加機関を募りますので、産学官の連携と交流を深耕する契機として、是非この機会をご活用下さい。なお、企業と学生の交流に際しては、日本経済団体連合会の「採用選考に関する企業の倫理憲章」を遵守した運営を行います。

#### 1. R&D 展示ブース

上記①～③のような内容で、参加機関の展示を実施します。学生ポスターセッションに参加する学生をはじめ多くの産学官の参加者が展示ブースに詰めかけ、大盛況の中で様々な意見交換が繰り広げられます。ポスターだけでなく、製品サンプルやモデルの展示、動作デモンストレーションやムービーモニターなどの活用も検討して具体的にアピールして下さい。幅広い意見交換のために、複数の説明者で対応されることをお勧めします。

##### (ア) 日時

2016年11月14日(月)～16日(水)

※10時～17時（1時間の休憩を含む）

##### (イ) 会場

展示ホール（学生ポスターセッションと同一会場）の使用を予定します。（出展希望数や出展内容によっては、事

前に相談の上、一部変更の可能性もあります。）

##### (ウ) 開催形態

展示ブース（H 210 cm×W 180 cm×D 60 cm）を設置します。展示時間は各日6時間ですが、説明者のブース常駐は必須ではありません。搬入・搬出は展示時間の前後1時間です。

##### (エ) 募集数

3日間で最大96小間（32小間/日×3日）の募集を予定しています。

※複数小間、複数日の出展をお勧めします。是非ご検討下さい。

##### (オ) 展示ブース出展料

基本料金：8万円（税別）/小間・日

※複数小間、複数日数で出展の場合、あるいはR&Dセッション（講演）と併せてお申込みの場合は割引があります（詳細は後述）。

※申込み締切後に請求書を送付しますので、指定口座への振込にてお支払い下さい。

※展示ブース1小間・1日あたり説明者4名まで、「入場証」（産学官 R&D 紹介企画の会場のみ入場可）を配布します。

##### (カ) 設備

バックパネル2枚、机1本、社名板、画鋏を用意します。電源は会場付帯設備を利用するため、事前に申請して下さい。小間あたりPC1台程度の利用を想定しています。

##### (キ) 小間割

化学フェスタ実行委員会が、申込順や会場の構成等を勘案して小間割を決定します。複数小間に出席の場合は、小間を繋げて割当てます。複数日数で出席の場合は、同じ小間を割当てます。

##### (ク) 申込方法・申込締切日

「第6回CSJ化学フェスタ2016」のウェブサイトよりお申し込み下さい。申込締切日：7月22日

### 2. R&D セッション（講演）

上記①～③のような内容で、参加機関の講演を実施します。講演者は、研究開発の最前線に立つ研究者・技術者から管理部署のマネージャクラスまで、参加機関により様々です。写真や動画を活用し、失敗・挫折・苦労のエピソードを盛り込むなどして、「これがうちの面白いところ」、「この技術は世界でうちが一番」といったユニークな話や自慢話など、バラエティに富んだ講演で参加機関の特徴をアピールして下さい。

※昼食時間帯を利用したランチョン形式の講演も実施できます。詳細は、問合せ先（日本化学会企画部）にお問い合わせ下さい。

##### (ア) 日時

2016年11月14日(月)・15日(火)

##### (イ) 会場

タワーホール船堀内

##### (ウ) 開催形態

100名程度収容の会場にて、1回30分（予定）の講演を行います。

##### (エ) 募集数

24 講演の募集を予定しています。

※1 機関から複数登壇者で複数の講演や、日時を変えた同じ講演の複数回実施も歓迎します。是非ご検討下さい。

(オ) セッション登壇料 (基本料金)

基本料金: 4 万円 (税別)/講演

※複数回講演の場合、あるいは R&D 展示ブースと併せてお申込みの場合は割引があります (詳細は後述)。

※申込み締切後に請求書を送付しますので、指定口座への振込にてお支払い下さい。

※登壇者は、CSJ 化学フェスタ参加費が無料です。1 機関から複数名が登壇する場合、登壇者すべてが参加費無料です。

(カ) セッションプログラム

化学フェスタ実行委員会が全体の構成を勘案してプログラムを決定します。

(キ) 講演機材

会場にはプロジェクター・スクリーン・レーザーポインタ・マイク・RGB ケーブルを用意します。PC は講演者自身で用意して下さい。

(ク) 申込方法・申込締切日

「第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016」のウェブサイトよりお申し込み下さい。申込締切日: 7 月 22 日

**3. 出展料および登壇料の割引**

※[展示ブース出展料 (基本料金)×小間数×日数] と [セッション登壇料 (基本料金)×講演回数] の合計額から、[小間数×日数+講演回数]×1 万円を割引します。

[例えば、1 小間・1 日の出展と 1 回の講演を併せてお申込みの場合]

8 万円×1 小間×1 日と 4 万円×1 回講演の合計額 12 万円から、 $(1 \times 1 + 1) \times 1 \text{万円} = 2 \text{万円}$ を値引きして 10 万

円 (税別) となります。

※但し、1 小間・1 日の出展のみ、あるいは 1 回の講演のみでお申込みの場合は、割引の対象となりません。

※不明な点がありましたら、問合せ先 (日本化学会企画部) にご連絡下さい。

## 広告掲載募集要項

参加者へ配布されるプログラム集への広告を募集します。約 3,000 人の産官学の研究者が参集しますので、大きな PR 効果が期待出来ます。是非とも各機関 (企業、大学、国研、等々) からの広告掲載を賜りたくお願い申し上げます。

(ア) 掲載場所・掲載料金

掲載場所	掲載料金 (税別)
表紙 2 カラー	15 万円
表紙 3 カラー	12 万円
表紙 4 カラー	20 万円
前付けカラー	10 万円

サイズは天地 260 mm×左右 180 mm、入稿形態は完全データ (出力見本添付) とします。

(イ) 申込・原稿データ締切日

申込 9 月 16 日

原稿 9 月 26 日

(ウ) 申込・問合せ先

株式会社明報社 後藤

電話 (03) 3546-1337 E-mail: info@meihosha.co.jp

株式会社スプラウト 分須

電話 (03) 4500-9500 E-mail: info@sprout.jp

## 第 96 春季年会(2016) 「学生講演賞」および「優秀講演賞 (学術)」の表彰

第 96 春季年会実行委員会委員長 三浦 雅博

学術研究活性化委員会委員長 渡辺 芳人

本会では若手研究者が各自の研究をまとまった形で発表することによって、その研究のより一層の進展と活性化をはかることを目的として、第 83 春季年会(2003)から、従来の講演「A 講演」(講演 7 分、討論 3 分)に加え、「B 講演」(講演 15 分、討論 5 分)を設けております。B 講演の発表資格は「正会員または大学院博士 (後期) 課程に在籍する学生会員」で、このうち優れた研究発表には「学生講演賞」を贈呈していますが、さらに第 86 春季年会(2006)から新たに受賞年の 4 月 1 日時点で満 36 歳に達していない審査希望者に「優秀講演賞 (学術)」を授与し本会会長名で表彰することにいたしました。

「学生講演賞」ならびに「優秀講演賞 (学術)」は発表内容、プレゼンテーション、質疑応答などにおいて優れた講演で、講演者の今後の一層の研究活動発展の可能性を有すると期待されるものに対して贈呈するものです。

今年度の第 96 春季年会は去る 3 月 24 日から 27 日までの 4 日間、同志社大学京田辺キャンパスで開催され、「学生講演賞」は対象の B 講演 327 件の中から 98 件が、「優秀講演賞 (学術)」は対象の B 講演 194 件の中から 38 件が、それぞれ選考されました。選考は次のように行いました。

①当該部門のプログラム部門長または編成委員、②プログラム編成委員より推薦された正会員、③講演座長、の 3 名が該当講演を聴講し、採点表をもとに審査しました。その結果をもとに第 96 春季年会実行委員と学術研究活性化委員で構成された選考委員会で選考し、第 96 春季年会実行委員会 (平成 28 年 4 月 13 日開催) で決定しました。